

橋本久仁彦さん、長崎上陸！

非構成エンカウンターグループWS 『長崎相聞円坐』開催

この度は、長崎に橋本久仁彦さんをお呼びして、非構成エンカウンターグループのワークショップを「長崎相聞円坐」と称しまして開催させていただきます。

高度経済成長を支えた炭坑の町、長崎市高島町。有名な軍艦島（端島）がある町です。1泊2日、寝食を共にしながら坐りたいと思います。

また、希望者のみ、もう一日時間を取りまして、橋本さん達と一緒に長崎の街を巡りたいと思います。長崎の文化に触れるのか、平和遺構をめぐる想いをはせるのか、その内容は、希望者の方々と決めてまいりたいと思います。

【実施要項・お申し込み】

===天候などによりプログラムが変更になる可能性もございます、ご了承ください===

- 講師：（円坐のファシリテーター）：橋本久仁彦さん
 - 内容：セッション、懇親会など
 - 日時：2014年1月25（土）お昼から26（日）夕方まで1泊2日
 - 場所：長崎県長崎市高島町 民宿うりずん
 - 集合：25日11：30 長崎港フェリーターミナル1階（住所：長崎市元船町17番3号）
（11：50 発にて出発）※高島町現地集合はご相談ください
 - 解散：26日高島港ターミナル17：10発の便にて出発（長崎帰着17時45分）
 - 食事：25日の昼、夜、26日の朝、昼の計4食。
 - 参加費 30,000円（1泊2日のセッション代、食費、宿泊費含む）
※フェリー代（990円×2）、懇親会の飲み物（持ち寄り歓迎）などは各自実費負担
 - 募集対象 円坐到に興味のある健康な方10名程度（最低催行人数 8名）
 - オプションツアー『長崎巡り』1月27日（月）希望者のみ長崎市内にて、交通費等は実費。
※希望者のみ。宿泊等必要になります、お問い合わせ下さい。
 - お申し込み・お問い合わせ（メールまたはHPから）（※メールは件名に『長崎円坐』と記入）
申し込み記入内容：①氏名②年齢③電話番号④メールアドレス⑤オプションツアー参加・不参加
⑥その他何かありましたらお書きください。
 - お申し込み締め切り：**2014年1月14日（火）21時まで**
ホームページ：<http://nagasaki-enza.jimdo.com/> メール：nagasaki.enza@gmail.com
担当：片山健太
- ★運営協力スタッフ Thanks! 松岡弘子さん、シマカワコウチさん

非構成エンカウンターグループについて

人生に出逢い、学びや成長を深めあう面白さ…

このワークショップは1950年代、アメリカの心理学者 カール・ロジャースらによって始められました。それまで一対一で行われていたカウンセリングを少人数のグループで行ってみたというのが始まりのようです。治療を必要とする方のためのグループセラピーではなく、そこに集まるメンバー相互の人生に出逢い、学びや成長を深める意味合いをもった面白い手法です。

輪になって坐る2日間

「非構成」である場の味わい深さ…

やることといえば、そこで出逢った人と2日間 輪になって座る それだけです。そこで話す内容は何も決まっていません。目的や展開など意図して構成されたものがないので、その場が生み出す出来事や自分の変化は、とてもおもしろいと私は感じています。

自分が言葉を発せずとも、他者の言葉に耳を傾け、場を共有していることで、自分の中の何かが動いていく感覚、場が動いていく感覚。私、片山も、昨年体験しましたが、これは何ともいえないものでした。人と人が一緒に『場』を設定して、そこに真摯に向き合うことでできる空間は実に面白く味わい深いものです。

長崎、九州の方々にも、体験していただけたらと思ったところ、今回橋本さんが快く引き受けていただき、開催させていただくことになりました。よかったらぜひ一度、体感してみてください。皆様にお会いできることを、楽しみにしております。

長崎相聞円座 世話人：片山健太（けんちき）

橋本久仁彦 さん プロフィール

1958年大阪市生まれ。大学卒業後は高校教師となり、「教えない授業」を10年間実践する。その後アメリカやインドを遊学し、人間同士の情緒的なつながりや一体感とともに発展する有機的な組織作りと、エネルギーの枯渇しない自発的で創造的なコミュニティの建設に関心を持ち続けている。

平成2年より龍谷大学学生相談室カウンセラー。

様々な集団を対象とした非構成的エンカウンターグループを行う。

平成13年12月に龍谷大学を退職、プレイバックシアタープロデュースを立ち上げ、プレイバックシアター、エンカウンターグループ（円坐）、サイコドラマ、ファミリー・コンステレーション、コンテンポラリーダンスなど、フィールド（舞台）に生じる磁場を用いた欧米のアプローチの研究と実践を積み重ねるも、このたび、10年間の活動を終え、その看板を下ろす。

現在は、日本の新しい口承即興舞踏劇「きくみるはなす縁坐舞台」を実践する旅の一座「坐・フェンス」の座長として、その様式建築に注力し、きくみるはなす縁坐村塾も開講中。

橋本久仁彦オフィシャルサイト <http://enzabutai.com/>